

防災・減災ワークショップ2023に協賛・参加しました！

～お菓子な科学実験楽しく地震と耐震を学ぼう！～

日本損害保険協会中部支部(会長:松田 謙二郎・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員)では、中部科学技術センターが8月5日(土)に名古屋市のでんきの科学館で開催した防災・減災ワークショップ2023に協賛・参加しました。

当日は、応募者99人から抽選で選ばれた38名が参加し、「お菓子な科学実験楽しく地震と耐震を学ぼう!」と題して、名古屋大学の福和伸夫名誉教授を講師に、ハザードマップの解説やプリンやココアなどの食べ物を使った揺れの実験等(※)が行われました。

参加者からは「身近なプリンで実験できて面白かった」、「災害がどんなに恐いかを知って、できる限りの対策をしたいと思った」などの声が寄せられました。

当支部では、南海トラフ巨大地震に備えて、家族や地域の防災力を高めるため、引き続きこうした取り組みを進めます。

(※) 当日の実験は、以下リンク先にも掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/jishinshikumi/index.html>



ハザードマップの解説



会場の様子